市立博物館　第32回特別展

市制施行70周年記念　復庵和尚渡元700周年記念

戦国武将小田氏と法雲寺

3月19日(土)～5月8日(日)

小田氏は、15代にわたり約370年もの間、小田城を拠点として常陸国南部を支配しました。

小田氏の菩提寺でもある法雲寺には、7代治久・14代政治・15代氏治の肖像画が残されています。この寺は、延慶3(1310)年に中国(元)に渡って修行を積んだ復庵宗己が、治久の招きにより文和3(1354)年に開山しました。復庵は中国で学んだ禅宗を常陸国に広め、小田氏以外にも佐竹・結城氏などの諸大名にも影響を与えており、復庵を招いて建てられた寺院が各地に残されています。

天正2(1574)年、法雲寺は佐竹勢による氏治攻略の為に焼討され、七堂伽藍は焦土と化し、多くの霊宝奇物が失われてしまいました。それでも残された寺宝を大切に維持し、江戸時代には歴代の土浦城主から庇護を受けて存続してきました。

この展覧会では、小田氏3人の肖像画を中心に、南北朝時代から室町時代末期にかけての常陸国南部の時勢を紹介します。また、法雲寺の起こりと歴史について現存する寺宝から紹介します。

復庵和尚肖像

▒記念講演会

●法雲寺の指定文化財
と　き／3月27日(日)　午後2時から
講　師／雨谷　昭さん(博物館市史編纂係嘱託)

●蘭渓道隆と禅宗文化
と　き／4月10日(日)　午後2時から
講　師／高井正俊さん(臨済宗建長寺派宗務総長)

●常陸小田氏の消長
と　き／4月24日(日)　午後2時から
講　師／糸賀茂男さん(常磐大学教授)

●禅僧復庵の活動と北関東の地域社会
と　き／4月29日(金)　午後2時から
講　師／廣瀬良弘さん(駒沢大学教授)

●復庵渡元700年後の天目山
と　き／5月1日(日)　午後2時から
講　師／博物館学芸員

◎共　通
ところ／博物館視聴覚ホール
定　員／70人(先着順)

▒展示案内会

と　き／3月26日(土)、4月9日(土)、4月23日(土)　午後2時～2時30分
※いずれも、入館料が必要です。

▒中世歴史ツアー

～常南地方の中世城郭を巡る～
と　き／4月3日(日)　午前9時～午後4時
ところ／法雲寺、小田城、藤沢城、真壁城、大宝城など
定　員／40人(要予約)
参加料／50円(資料代、保険料)
申込方法／3月19日(土)から電話または直接

小田氏治肖像

休館日／毎週月曜日(3月21日を除く)、3月22日(火)
開館時間／午前9時～午後4時30分
入館料／一般…105円、小・中学生、高校生…50円(20人以上の団体は一般…75円、小・中学生、高校生…30円)
※毎週土曜日は小・中学生、高校生入館無料
※博物館入館券で付属展示館土浦城東櫓も見学できます。
◎4月3日(日)は土浦桜まつりの協賛で無料開館

申問 市立博物館(☎824・2928)